

相良須々木海岸の津波対策事業に伴う水位観測について

令和7年3月発行

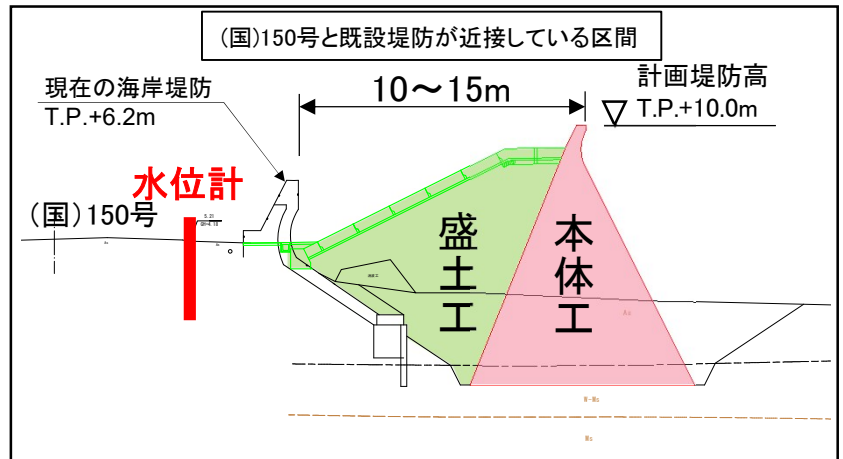
【概要】

相良須々木海岸は、地頭方漁港海岸と相良港海岸の間に位置する延長約4.1kmの海岸です。相良須々木海岸において、東日本大震災後に策定された「第4次地震被害想定」に基づき、T.P.+10m(標高10m)の防潮堤の整備を実施しています。この防潮堤事業の地元説明会等において、地域の皆様から防潮堤工事に伴い地下水位の上昇を心配する御意見をいただいたことから、工事箇所周辺で水位観測を行い、工事期間中の地下水位の変動を調査しています。平成27年度の工事着手から現在まで、相良須々木海岸の防潮堤工事に伴う地下水位の上昇は確認されていません。

【位置図】



【標準横断面図】

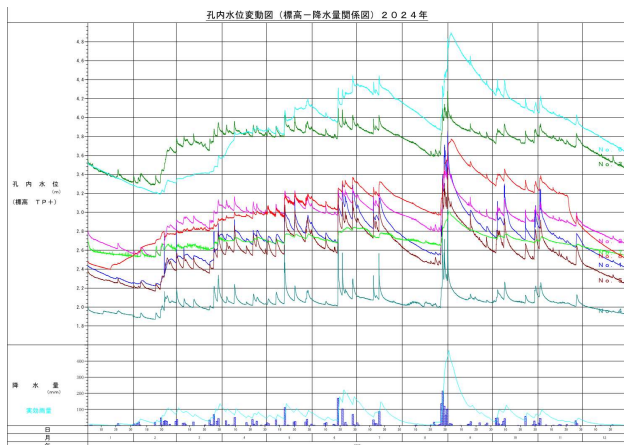


【観測方法】

水位観測は、(国)150号と既設海岸堤防の間に設置された8基の水位計により、1時間ごとに水位を計測しています。計測した結果を基に、防潮堤工事による影響の有無について、毎月確認を行っています。

主に地下水位は、降雨の影響を大きく受け、雨量と連動しているため、降水量と比較を行い、不自然な水位上昇等がないか、確認しています。今後も、防潮堤工事により周辺地域へ影響が生じないように、水位観測を継続して調査を行っていきます。

<観測結果(2024年度)>



詳細な観測結果は、次ページ以降に掲載しています。



水位計の設置状況

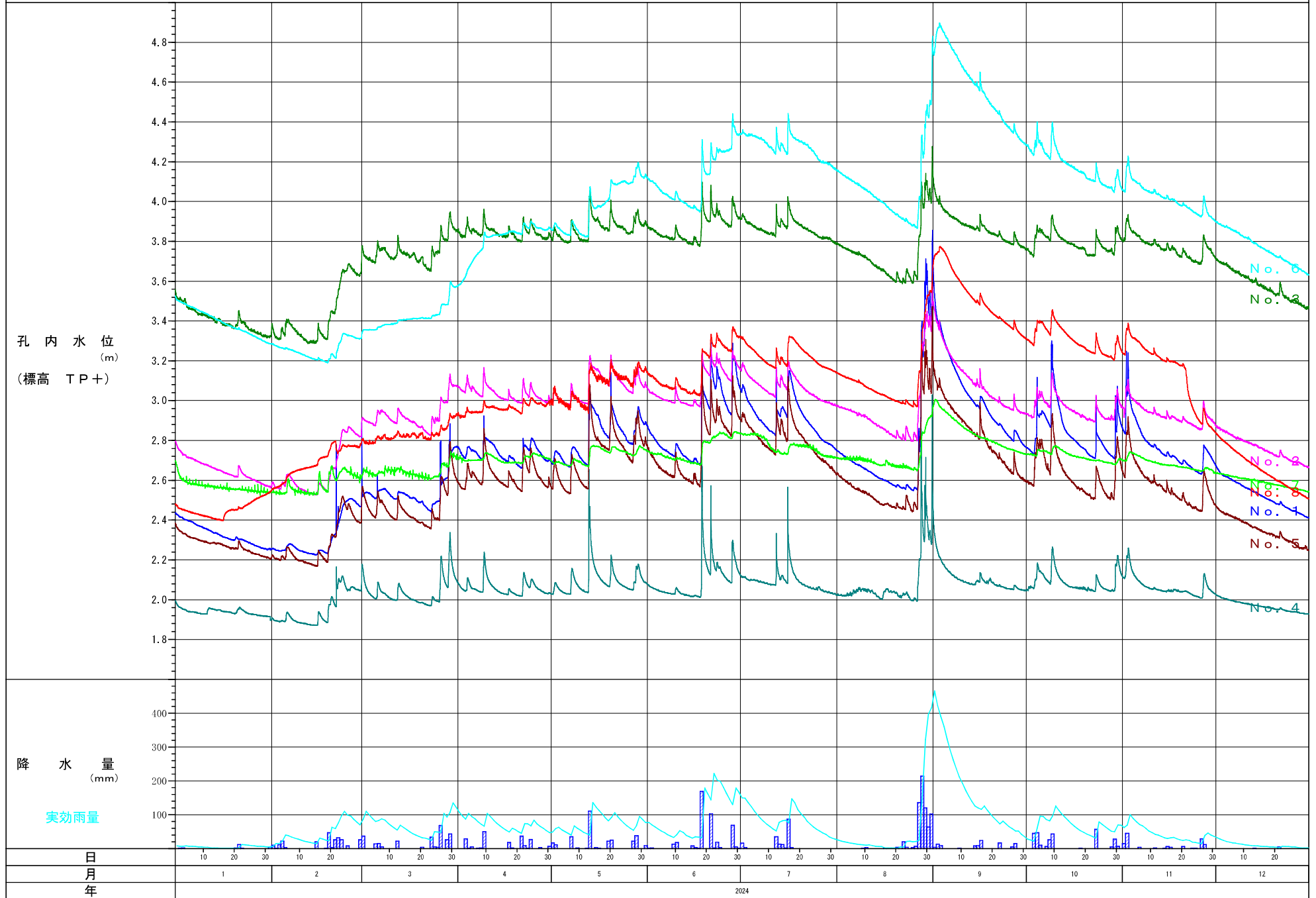
<問い合わせ先>

島田土木事務所 工事第3課 武藤

TEL:0547-37-1087

Mail: shimada-kouji3@pref.shizuoka.lg.jp

孔内水位変動図（標高－降水量関係図） 2024年



<観測箇所No. 2>

孔内水位変動図（標高-降水量関係図）2015年10月~2025年2月

